

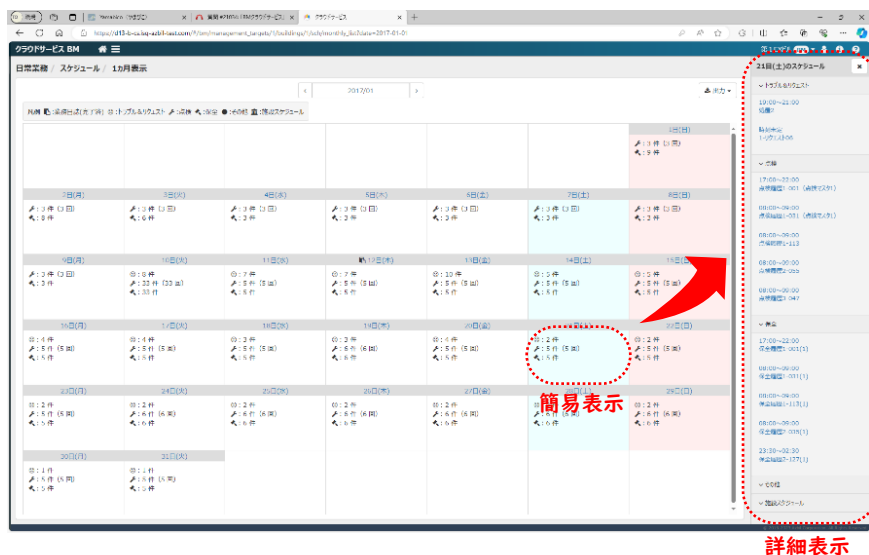
クラウド BM バージョンアップ(20240228)

クラウドBMの以下機能を強化します。

No	メニュー	改善項目	内容
クラウドサービスBM			
日常業務			
スケジュール			
①	1か月表示	日詳細作業情報のサブ画面表示	サブ画面表示を追加。カレンダー上の各日枠内をクリックすると、サブ画面が開きそこに、その日の詳細作業情報(作業名・作業時間)が表示される。 ※カレンダー枠内は簡易作業情報(作業種別アイコンと件数)が表示されている。詳細作業情報は、これまでは「日表示」画面に遷移して確認する必要があったが、これからは「1か月表示」画面上で確認できる。
作業管理			
②	トラブル&リクエスト管理	識別IDの表示	表示項目に「ID」を追加。「トラブル&リクエスト一覧」画面の各案件の頭に識別IDを付けて表示できる。また、各案件の「詳細情報」にも表示する。 ※案件を特定しやすくなる。例えば、関係者が画面を共有してミーティングしている場合で、ある案件について言及する際に同じような内容の案件が複数あるケースにおいても、IDを使うことにより簡単に区別できる。
報告			
③	業務日誌	測定値データの月集計期間の修正	「測定値」-「日データ」の月集計値(「月最小」「月最大」「月平均」「月累計」)の集計期間を変更。月初からその業務日誌日までの集計値を表示する。 ■ 変更前：1日-月末 ※当月の業務日誌の場合は収集完了日まで(表示前日) ■ 変更後：1日-業務日誌日 ※業務日誌上に集計期間を具体的な日付で表示 ※業務日誌はその作成対象日時点での状況を報告するためのもので、その時点で到来していない未来の測定日を集計対象とするのは不合理なため、上記の通り修正する。過去業務日誌についても、変更後期間の集計値を表示する。
④	業務日誌	測定値データの月最小値・月最大値の算出方法の修正	「測定値」-「日データ」(自動計測入力・アナログポイント)の「月最小」「月最大」の算出方法を変更。集計期間中の最大測定値・最小測定値をそのまま表示する。 ■ 変更前：日平均値の最大値または最小値 ■ 変更後：測定値(1分周期)の最大値または最小値 ※最大値・最小値の一般的な使われ方に従った。クラウド上では、日最小値の最小値→「月最小」、日最大値の最大値→「月最大」として算出する。
総合検索			
⑤		検索キーワード入力欄のテキストガイドの文言改善	プレースホルダとして表示されているテキストガイドの文言を変更。「キーワード(単語)をスペースで区切って入力してください」と表示する(これまでは、「キーワード」のみ)。 ※他画面での検索が通常の文字検索なのに対して、総合検索は単語検索を採用している。文章の中の「単語」を認識して検索できる。検索キーワードを単語ベースにするこの機能を有効に活用できるが、そのためのガイドが不足していた。

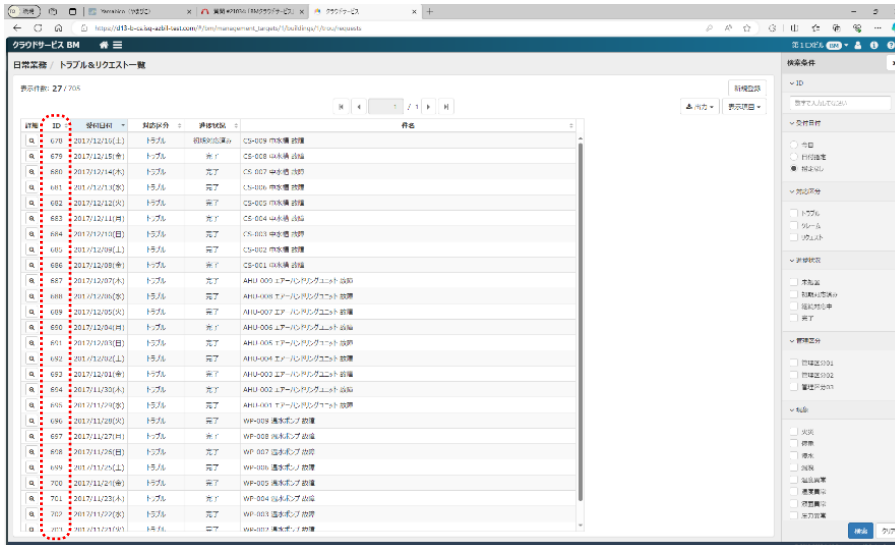
① 詳細作業情報のサブ画面表示

【スケジュール/1か月表示】



② 識別IDの表示

【作業管理／トラブル&リクエスト一覧】



識別 ID ※内部コードを自動付番します(任意数値の設定不可。表示有無は選択可能)

【作業管理／トラブル&リクエスト一覧／詳細情報】

